



## 審議された主な議案

平成26年9月草津市議会定例会を9月2日から10月1日まで開催し、条例案等の議案27件が市長から提出されました。また、議員からは意見書2件を提出しました。



### 【議第72号】 平成26年度一般会計補正予算（第2号） 補正額 3億557万6千円

#### ●まめバス運行費 1,243万8千円

当初は10月で休止予定だった「まめバス」の商店街循環線、笠縫東常盤線の2路線を10月以降も継続運行するため、予算を計上しました。

#### 予算審査における質疑応答／意見<<予算審査特別委員会>>

**議員** 今後、市民にとって使いやすく乗りやすいまめバスに、どのように変えていこうと考えているのか。

**市** これまで学区自治連合会やまちづくり協議会と協議しながらルートや運行時刻を変更してきたが、利用者数が目標収支率に満たない地域もある。利用しやすい方法について、地域の老人クラブへのアンケート調査や企業で行った聞き取りをもとに施策展開を図りたい。

**議員** 利用者数の目標設定をしているのか。

**市** 目標収支率には1便につきあと1人ずつ乗車してもらえば達成できるが、地域の方がまめバスでの移動を意識してもらい、地域に根付いたバスにすることが目標である。

**議員** 都市部には連節バスなどを投資し、地方部では路線を休止することは市の交通政策に矛盾を感じる。福祉の視点からも検討すべきではないか。

**市** 地域公共交通会議で、まめバスや他の交通手段を含めた持続可能な交通について検討していきたい。

## 平成25年度 決算審査報告

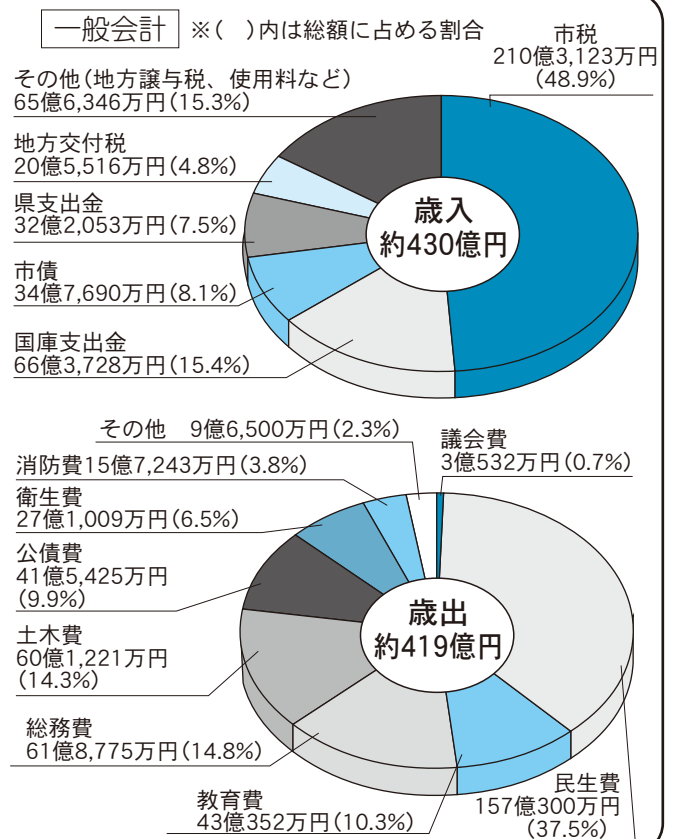
### 平成25年度 決算概要

平成25年度一般会計決算の収支状況について、歳入は前年度より6.5%増の約430億円、歳出は6.1%増の約419億円となり、翌年度への繰越財源を除いた実質収支は約3億8千800万円の黒字となりました。昭和43年から46年連続の黒字決算となっています。

歳入について、企業収益の回復の遅れなどから法人市民税が減少しましたが、固定資産税や都市計画税が増加するとともに、県から市へ税源移譲になったことにより、たばこ税が増加したことから、市税全体で約2億2千600万円（1.1%）の増となっています。

歳出について、民間保育所運営費や生活保護費などの扶助費の増加、草津川跡地整備、西消防署・コミュニティ防災センターの改築、総合体育館耐震・大規模改修事業等の普通建設事業が増となったことから、昨年度よりも決算規模は増となっています。

今後、新小学校建設、廃棄物処理施設の更新、草津川跡地整備、中心市街地活性化関連整備事業などの大規模プロジェクト事業に本格的に着手する計画であることから、昨年に策定した財政規律ガイドラインに基づき、今後の財政負担を見通すことによって、引き続き、健全な財政運営を行うことが必要であります。





# 主要事業について評価をしました

決算審査特別委員会では、全般的な審査に加え、市の主要事業41項目について、当初予算編成時の目的に照らした費用対効果が得られたのか評価を行いました。評価結果は、今後の市の事業執行や予算編成に生かされるよう、市長に申し入れを行いました。

評価は「拡充」「継続」「改善」「廃止」「その他」の5段階評価とし、委員間討議により委員会としての評価を決定しました。

※「その他」は、評価項目の事業がその年度で終了しているなどの理由により、4つの区分に当てはまらない場合を示します。



決算審査特別委員会の審議の様子

## 全評価項目の評価結果

No.	事業/項目名	議会評価	担当課	No.	事業/項目名	議会評価	担当課
1	広報映画制作費	拡 充	広報課	22	ひとり暮らし（高齢）寡婦福祉医療助成費	継 続	保険年金課
2	隣保館運営アウトソーシング事業費 （隣保館デイサービス業務）	継 続	各隣保館	23	【特別会計】 地域包括支援センター整備・運営費	継 続	中央地域包括支援センター
3	隣保館運営アウトソーシング事業費 （社会教育指導業務）	継 続	人権センター	24	児童育成クラブ運営費のびっこ老上運営費	継 続	子育て支援センター
4	グループウェア共同利用費	継 続	情報政策課	25	ファミリー・サポート・センター活動費	拡 充	子育て支援センター
5	コンピューター管理費	継 続	情報政策課	26	5歳児相談推進費	継 続	発達支援センター
6	駐輪場自転車盗難対策費 （防犯カメラ設置促進事業補助金）	継 続	危機管理課	27	3歳児保育士特別配置費補助金	継 続	幼児課
7	多言語防災ハンドブック作成費	その他	危機管理課	28	児童会・生徒会活動推進費	その他	学校教育課
8	ファシリティマネジメント推進費	継 続	財産管理課	29	ことばの教室運営費	拡 充	学校教育課
9	まちづくり協議会運営交付金	継 続	まちづくり協働課	30	学校ICT推進費	継 続	学校教育課
10	地域一括交付金	継 続	まちづくり協働課	31	学びの教室開催費	継 続	学校教育課
11	路上喫煙対策費	改 善	生活安心課	32	やまびこ教育相談室運営費	継 続	学校教育課
12	火葬場需要調査費	その他	生活安心課	33	各種大会出場者激励金	継 続	スポーツ保健課
13	風力発電施設維持管理費	改 善	環境課	34	【特別会計】 給食センター管理運営費	継 続	スポーツ保健課 （学校給食センター）
14	隣保館運営アウトソーシング事業費 （就労相談業務）	改 善	産業労政課	35	駐輪場自転車盗難対策費 （人感スピーカー設置費）	その他	交通政策課
15	就労支援相談員配置費	改 善	産業労政課	36	中心市街地活性化推進費	継 続	まちなか再生課
16	中小企業節電対策等設備投資補助金	継 続	産業労政課	37	屋外広告物管理費	継 続	景観課
17	草津ブランド力強化費	拡 充	農林水産課	38	景観を生かしたまちづくり推進費	継 続	景観課
18	「道の駅草津」管理運営費	継 続	農林水産課	39	東海道沿道無電柱化方策調査費	継 続	景観課
19	民生委員児童委員協議会活動費補助金	拡 充	社会福祉課	40	【特別会計】 駐車場管理運営費	継 続	交通政策課
20	自動車燃料・福祉タクシー運賃助成費	継 続	障害福祉課	41	橋梁長寿命化事業費 〔平成24年度補正予算（繰越）〕	継 続	道路課
21	認知症施策総合推進費	継 続	長寿いきがい課 中央地域包括支援センター				



## ● 主な評価項目を掲載いたします ●

No.1	事業名	広報映画制作費				
議会評価		拡 充				
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	7	4	0	0	0
<b>【評価説明】</b> 市政を記録することは、後世に伝えるための重要な取り組みであり、適正な記録保存に努められたい。 また、市政への理解を深めることは <b>シビックプライド</b> の醸成につながることから、多くの市民に視聴してもらうために、DVDの設置場所を市民センターに広げることや、ホームページでの掲載箇所の見直し、また、市民への周知や転入者への啓発方法など、活用方法の検討を行われたい。						

No.2	事業名	隣保館運営 <b>アウトソーシング</b> 事業費 (隣保館デイサービス業務)				
議会評価		継 続				
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	0	8	3	0	0
<b>【評価説明】</b> これからの高齢社会において必要な事業であると考えられるため、ニーズ調査等を通じて、事業対象者や事業手法の検討を行うとともに、広く啓発を行い、より多くの人が利用できるよう、市民サービスの充実に努められたい。						

No.10	事業名	地域一括交付金				
議会評価		継 続				
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	2	9	0	0	0
<b>【評価説明】</b> 一括交付金化により、交付金の活用の自由度は大きくなり、地域で取り組む事業に特色を出し、各事業への配分の工夫に努められている。今後も、自主自立のまちづくりが推進される資源として、一括交付金が適正に活用されるよう、市の丁寧な説明とサポートに努められたい。						

No.11	事業名	路上喫煙対策費				
議会評価		改 善				
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	2	3	6	0	0
<b>【評価説明】</b> 路上喫煙禁止区域内では改善の成果が見られるが、一方、エリア外では路上喫煙件数の増加傾向が見られる。今後、例えば、喫煙コーナーのBOX化など、マナー、安全面、健康面の観点から対策を広く検討されたい。						

No.17	事業名	草津ブランド力強化費				
議会評価		拡 充				
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	6	5	0	0	0
<b>【評価説明】</b> 特産品がブランドとして市内外の人に認知され、需要の増加、生産者の経営安定が図れるような取り組みを継続して行うとともに、今後は、担い手の育成、6次産業化や地産地消等の取り組みをさらに支援し、ブランド力の強化を図られたい。						

No.19	事業名	民生委員児童委員協議会活動費補助金				
議会評価		拡 充				
(内訳)	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	8	3	0	0	0
<b>【評価説明】</b> 民生委員児童委員は、地域福祉の担い手として、その職務に使命感を持って懸命に活動いただいているが、その職責の重さから目標とする定数に至らず、委員が不足している地域では他の委員の負担が大きくなっている。このことから、活動費への支援や、他の職務の軽減など、業務に専念できる環境づくりを行うとともに、町内会やまちづくり協議会などと連携し、地域全体で支援できるよう努められたい。						





<b>No.21</b>	<b>事業名</b>	認知症施策総合推進費				
<b>議会評価</b>		継 続				
<b>(内訳)</b>	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	0	11	0	0	0
<b>【評価説明】</b>						
認知症が大きな社会問題となっており、行政だけで支援していくには限界がある。このため、認知症の人を地域で支えていけるよう、認知症に関する知識の啓発に努めるとともに、地域での徘徊模擬訓練などの取り組みを市域全域に広めるなど、地域ぐるみの取り組みについての働きかけを進められたい。						

<b>No.25</b>	<b>事業名</b>	ファミリー・サポート・センター活動費				
<b>議会評価</b>		拡 充				
<b>(内訳)</b>	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	7	4	0	0	0
<b>【評価説明】</b>						
利用される会員のニーズが多様化していることから、希望に沿ったサービスの提供が受けられるよう、広報活動を積極的に行い、提供会員の増員を図るとともに、研修の充実や安全面での指導に努められたい。また、シルバー人材センターの活用などについて検討を行うなど、より利用者のニーズに合致した取り組みとなるよう努められたい。						

<b>No.29</b>	<b>事業名</b>	ことばの教室運営費				
<b>議会評価</b>		拡 充				
<b>(内訳)</b>	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	9	2	0	0	0
<b>【評価説明】</b>						
個々の児童の障害に応じて、よりきめ細かい支援を行うために、丁寧な指導や相談の充実に取り組み、必要に応じて指導員を増員する等検討されたい。						

<b>No.37</b>	<b>事業名</b>	屋外広告物管理費				
<b>議会評価</b>		継 続				
<b>(内訳)</b>	評価	拡充	継続	改善	廃止	その他
	人数(人)	2	8	1	0	0
<b>【評価説明】</b>						
違反広告物除却推進団体の設立を積極的に促進し、地域に根ざした取り組みの充実が努められたい。また、屋外広告物については、景観の視点からも住民や事業者の協力が得られるよう制度の周知に努められたい。なお、公共広告物掲示板の設置ができなかった点については、十分検証されたい。						

※主要事業の評価に伴う調査シートは市議会ホームページからご覧になれます。

## 議案審議結果

(注) 表示について、賛成の場合は「○」、賛成でない場合は「×」、棄権の場合は「-」、除斥の対象となる場合は「除」としています。議長は表決を行わないため、「/」と表示しています。  
 (注) 議員は会派ごとに五十音順で記載しています。会派構成は採決時点のものを記載しています。

9月定例会に付された案件 ※議案名等は一部省略して記載しています。			議決結果	草 政 会																								
				奥村	清水	瀬川	棚橋	中嶋	西田	行岡	宇野	大脇	奥村	木村	中村	久保	篠原	藤井	伊吹	小野	山田	西垣	西村	中島	西田	竹村	杉江	
市長提出議案	決算認定	議第63号	平成25年度草津市一般会計歳入歳出決算 歳入 429億8,456万3,032円 歳出 419億1,357万4,296円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		議第64号	平成25年度草津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 歳入 114億9,004万7,839円 歳出 111億4,322万1,347円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議第65号	平成25年度草津市財産区特別会計歳入歳出決算 歳入 1億9,693万3,365円 歳出 1億9,693万3,365円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○